

晴れたり雨が降ったり、天気の変り変わりが多いこの時期。  
5月より入園してくれたお友だちも、少しずつ笑顔で過ごせる  
時間が増えてきました！

朝寝をぐっすりすると、戸外でも機嫌良く過ごす事ができます。  
初めて行く公園では「ここはどこ？」と不思議そうにしていたが、  
何度も遊びに行くうちに、嬉しそうにお砂を触ったり、  
すべり台を楽しんだり。一つひとつの経験を通して、  
たくさんの刺激を感じとってくれているように思います☆  
またお部屋では、昨日できなかったことが今日できるようになったり  
と、たくさんの成長を見せてくれ、保育者も嬉しいかぎりです。

梅雨に入り、子どもたちの好きなお散歩にはなかなか行けなくなるかもしれませんが、後半には水遊びが始まるので、この時期ならではの遊びを楽しみたいと思います(^▽^)/

うみチーム 6月号 

梅雨入りはもう少し先でしょうか？雨が降る日も多くなってきて、戸外に出かけられない日にも、お部屋で楽しく遊んでくれているだいちチームの子どもたちです。

新年度から2ヶ月が経ち、周りのお友だちにも関心が広がってきている様子で、「何をしてるんだろ…」と興味津々。例えば、おままごとのフライパンを持ってジュージューしているお友だちがいれば、それを真似してやってみたり、すべり台を滑るのがちょっぴり怖くて、いつもはお気に入りのお砂場で遊んでいたのに、お友だちが楽しそうに滑り降りてくるのを見て「やってみよう！」とチャレンジしたり😊子ども同士のやり取りは無くとも、互いを意識して過ごしてくれている様子が十分に伺えます。一人ひとりの思いを汲み、その場の子どもの気持ちに寄り添う声かけを、常に私たちもしていきたいと思っています。

**だいちチーム 6月号**



## あめチーム 6月号



雨の多い季節になりましたが、子どもたちは、室内でもリズムをして体を動かし、楽しく遊んでくれています。

5月はミニ遠足で『三田川の水辺のふれあい広場』に、朝のおやつを持って出かけました♪いつもより早く出発して、行きは歌を歌ったりしながらルンルンで歩いて行きましたよ。心地良い木陰で食べるおやつも嬉しくて、皆ペロリと食べて早速遊び始めました。

「何かいるかな？」と川を覗き込んだり、丸太橋をおそるおそる渡ったり、それぞれが“たのしい！”を見つけて、沢山遊んでくれました。遊び疲れて帰りにはクタクタでしたが、楽しいミニ遠足となりました♪

また、子どもたちが最近大好きなのが、ダンゴムシ！！石山高校横の斜面にたくさん住んでいて、持ち帰り飼ってみることにしました。何のご飯を食べるのかな？と皆で枯葉のごはんを探しに出かけたり、歌を歌ったり、絵本を読んだり、ダンゴムシと楽しく過ごしているところです。また子どもたちに、お話を聞いてみてくださいね♪

## にじチーム 6月号



新年度がスタートしてから3ヶ月目。環境の変化や大型連休を経て、子どもたちもすっかり園生活のリズムに馴染んできたように感じられます。最近のにじチームさんは、お友だちと遊ぶ事が大好き！もちろん一人で黙々と遊び込む時間もありますが「○○ちゃん！一緒にあーそーぼっ！」と誘い合う姿が見られるようになってきました。ままごとでお店屋さんごっこをしたり、積み木の線路をつなげて電車を走らせたり、ブロックでお家やお城を作ったりと、子どもたちで考え楽しく遊んでいます。と同時に喧嘩も増え、言葉で話し合える時もあれば、怒りに任せて大声で叫ぶことも…。それぞれ子どもたちにも思いがあり「どうしたの？」と聞くと、自分の言葉で落ち着いて話してくれます。そんな子どもたちの思いを受け止めながら、お互いに何が嫌だったかを一つひとつ確認し、仲立ちしながら丁寧に解決していきたいと思っています。

雨が多くなる季節。戸外に出る機会が減るかと思いますが、室内でも体を動かしたり、制作をしたりして、楽しく過ごしていきます😊

# そらチーム 6月号



先日はお忙しい中、親子遠足のご参加ありがとうございました。親子で楽しんでいただき、たくさんの笑顔を見ることが出来て、私たちも嬉しかったです。しっぽ取りでは、去年はルールが難しかった子どもたちも、今年はしっかり理解して張り切っていましたね♪素敵な成長です(\*^^\*)

さて5月は、くじら農園の土をほぐし、さつま芋の苗を植えました。ミニトマトやナスなどの苗のようにまっすぐ植えるのではなく、根っこに育つさつま芋は横向きに植えるそうです。今までとは違う植え方に首をかしげるお友だちも多かったのですが、見様見真似でやってみて無事に植えることが出来ました。晴れの日には毎日水やりに行き、成長を見守っています♪ただ、雨上がりの水やりでは、靴が汚れてしまう事が度々あり、申し訳ありませんでした。

更に子どもたちと話し合い、保育園でも夏野菜を植える事になりました。既にこんな料理が食べたい！と想像をふくらませているお友だちもいるようです(笑)また植えましたら、何を植えたのか、ぜひ子どもたちに聞いてみて下さいね♪

# くじらチーム 6月号



石山くじら保育園が開園して7年め。クラス担任をさせて頂くたびに、毎年「ああ、今年も泥あそびを体験させてあげられなかった…💧」という思いが積み重なっていた保育者。でも今年こそ！保育園生活最後のくじらさんたちに“泥の何とも言えないあの感触を味わってもらえるよう、遊びに取り入れたい！”という強い思いを持っていました。食べる事が大好きな子どもたちなので、使った泥をお米作りに再利用して、秋には美味しい新米が出来たら…と、初・バケツでの稲作りに大きな希望を持って、まずは種もみの水やりを始める事に。日中温かかったということもあり、あっというまに芽と根が出てきました。次にバケツの土作り。黒土・赤土・鹿沼土を混ぜ、水を加えると何とも言えない感触。子どもたちいわく、“カレー” “チョコレート” の出来あがり。その中に芽が出た種もみを加え、根がついて育つのを待つことに…。さつまいも・お米・夏野菜のお世話に大忙しの毎日ですが、“大きく育てて欲しい”と期待を持ちつつ、お世話頑張るぞ！！

